

平成30年度第3回

瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会 議事録

日 時：平成31年3月14日（木） 午後6時30分から午後8時30分

場 所：瑞浪市役所西分庁舎 1階会議室

出席委員：渡邊 勝利（委員長）、山内 正雄（副委員長）、逸見 企代江、
上田 小夜子、田中 恵子、後藤 誠一

欠席委員：なし

※ 委員6名中6名の出席であり、委員の過半数の出席となり、瑞浪市夢づくり地域
交付金等事業審査会規則第6条第2項の規定により、本会議は成立。

事務局：瑞 浪 市 長 水野 光二
：まちづくり推進部長 景山 博之
：市民協働課長 兼松 美昭
：まちづくり支援係長 横井 宏之
：まちづくり支援係 小木曾 匡洋

日 程：

1. あいさつ
2. ステップアップ事業事前審査の進め方について
3. ステップアップ事業事前審査
4. 市民活動補助金事業事前審査の進め方について
5. 市民活動補助金事業事前審査
6. 講評
7. 事務連絡
8. 閉会

【1. あいさつ】

・市長あいさつ

今朝起きたところ、雪が積もっており、大変驚いているところです。これから一刻一刻、春に近づいていくことと思います。皆さまの事業も新たにスタートするタイミングです。それぞれの地域の課題解消に向けて、素晴らしい事業を展開していただければ、大変ありがたい限りです。

本日は、夢づくり地域交付金ステップアップ事業と市民活動補助金事業の事前審査会となっております。ぜひ、他地区や他団体の事業を参考にして、地区に持ち帰っていただければと思います。

限られた時間の中ですので、以上であいさつとさせていただきます。

・審査委員長あいさつ

委員長という大役を仰せつかっております。不慣れではありますが、議事の進行に努めたいと思います。委員の皆さまのご協力をお願いします。

私事ではありますが、私は現在日吉町の南垣外に住んでいます。私の家のすぐ裏で、リニアの工事が盛んに行われています。地上20メートルの高さをベルトコンベアが通っております。ぜひ一度、見学にお越しください。

【2. ステップアップ事業事前審査の進め方について】

《事務局より説明》

【3. ステップアップ事業事前審査】

土岐地区まちづくり推進協議会

●委員

JRさわやかウォーキングの際に大変賑わう、とのことですが、次回の日程は既に決まっているのでしょうか。

○土岐

次回も鶴ヶ城に登っていただくルートでJRと協議をしております。

●委員

好きな時間に登山してもよろしいのですか。

○土岐

いつでも歓迎いたします。また、登山用の杖が常備されておりますので、ご利用ください。

●委員

私自身が、初めて鶴ヶ城に登った際は、とても急な斜面だったと記憶しています。今回の資料で現在の様子を拝見させていただき、皆様のご努力で整備されてい

る様子が伺えます。この事業を更にPRするための工夫はされてみえるのでしょうか。

○土岐

当協議会がこれまでに作成したパンフレット等には、全て鶴ヶ城に関する記事を掲載しております。また、現地には、立て看板や簡単な案内板が設置されております。一方で、大河ドラマ「麒麟が来る」との関連付けの方法を現在検討しております。

●委員

紅葉の時期が大変綺麗だと伺っております。更なる展開として、夜間のライトアップはいかがでしょうか。

○土岐

登山道に電気設備を設置することが可能か、検討する必要があります。LED等の代替案や桜堂薬師とのタイアップも含めて、今後の課題としたいと思います。

●委員

予算案を拝見いたしました。支出の大半を工事費が占めていますが、設置される柵等はどの程度の数量なのでしょうか。

○土岐

主に、現在樹脂製階段となっている区間に設置したいと考えております。その他3か所程度に予算の範囲内で設置する予定です。

●委員

施工方法も慎重に検討していただきながら、安全に工事していただきたいと思います。

【4. 市民活動補助金事業事前審査の進め方について】

《事務局より説明》

【5. 市民活動補助金事業事前審査】

（一社）がんサポート東美濃

●委員

団体の会員数を増やす計画や活動はありますか。

○がんサポート東美濃

今年度、法人になりましたので、会費などの体制を整えたくて新規の会員を募りたいと考えています。発展途上の団体ではありますが、徐々に市外在住の会員も増えてきているのが実態です。

●委員

活動をしようと思われたきっかけを教えてください。

○がんサポート東美濃

私自身ががんを患った際に、家内をはじめ、通っていた病院の相談室にお世話になったことがきっかけです。

●委員

他団体（まちづくり団体など）との交流やネットワーク作りといった活動はしてみえますか。

○がんサポート東美濃

がんに関する大会（患者会）での関わりはありますが、がん以外の患者さんとのつながりは現在のところありません。

●委員

がんだけでなく、他の患者さんとのつながりができると、更により活動になるかと思えます。

○がんサポート東美濃

今後の計画で、地区まちづくり活動の一環として、講演会が開催できればと考えています。本日お越しのまちづくり役員の方々には、積極的にお声かけいただければと思います。

（一社）瑞浪青年会議所

●委員

会員数は17名とのことですが、東濃5市で比較した場合はどうでしょうか。

○瑞浪青年会議所

東濃では、瑞浪市の会員数が最も少ないです。毎月の定例会の場で情報交換や勧誘を行っています。

●委員

この事業は、一度きりの事業でしょうか。それとも継続的な計画はありますか。

○瑞浪青年会議所

次年度以降も実施したいと思えるような事業にしたいと考えております。毎年、講師を招くのは難しいかもしれませんが、何らかの体験事業を残していきたいと思えます。

●委員

種を参加者へ配布するとのことですが、花が咲くまでの時期や品種等にも気を配っていただきたいです。

○瑞浪青年会議所

種の選定は慎重に行います。

●委員

この事業を企画した背景があれば教えてください。

○瑞浪青年会議所

私自身も子どもを持つ身でありながら、仕事の都合で家内に負担をかけてしまっています。こうした環境の中でも、育児に協力できることを探してみたいと思ったことがきっかけです。

NPO法人瑞浪芸術館

●委員

今回申請された補助金額の大半が、講師等への報酬となっています。どの講師等も金額が大きいと思われませんが、金額の積算はありますか。

○瑞浪芸術館

先方から提示された金額となっております。ただし、通常よりも低めの金額でお越しいただくこととなっております。

オオクテ・ツクルテ実行委員会

●委員

ツクルテサポーターズについて、今後の展開について教えてください。

○オオクテ・ツクルテ

ツクルテサポーターズは、まだ稼働していませんが、年齢や性別、地区を問わずに募集する予定です。決して参加を強制することなく、無理のない方法で参加してもらえる方法を検討します。また、高校・大学との域学連携事業とも関連付けた実施も考えています。

●委員

参加者は、駐車場の有無に気を使うと思われれます。周知の方法はどのようでしょうか。

○オオクテ・ツクルテ

駐車場の確保には苦心しており、周知も十分ではありません。そのため、地域のスタッフを駐車場に配置し、トランシーバーで連絡を取りながら効率よく対応しているのが実態です。

●委員

地元からの協力が求められる事業だと思います。よりよい関係を築きながら、事業を継続していただきたいです。

○オオクテ・ツクルテ

参加者だけでなく、地域の方も楽しめる事業にしたいと思います。また、この事業の趣旨も少しずつご理解いただけるように、今後の大湫町のために今できることは何か、ということをお伝えしながら、活動していきたいと考えています。

●委員

次の開催日は決まっていますか。

○オオクテ・ツクルテ

10月26、27日の土日を予定しています。これまでは、実施時期が固定されていませんでしたが、今後は場所と日時を固定化できるよう検討していきたいです。

●委員

出店者の状況はどのようでしょうか。

○オオクテ・ツクルテ

毎年出店していただける方が半分、新規の出店者が半分といった割合です。毎年出店される方の多くは、売上目的ではなく、町の雰囲気や出会いに価値を見出して見える方々です。出店者の総数自体に大きな変化はありません。

●委員

来場者の数や年齢層を見ると、多くの若い世代の方々がお越しのようです。これは、団体が行っているチラシやポスターの宣伝効果の一つだと思われます。そこで、自己財源の確保に向けて、チラシ等への社名掲出といった協賛企業等を募られてはどうでしょうか。

○オオクテ・ツクルテ

アドバイスありがとうございます。今後の課題としたいと思います。

【6. 講評】

土岐地区のステップアップ事業について、とてもいいタイミングで事業を企画していただいたと思います。来年から始まる大河ドラマも相まって大勢の方が当市へ来訪されることが予想されます。この点で、おもてなしに当たる事業だと感じています。先日も、知事が鶴ヶ城を見学にみえました。登城はされませんでした。歴史的資源としての重要性をお伝えすることができました。今後は、知事だけでなく、多くの注目が集まることとなります。PRにも十分に力を入れていただき、事業を実施していただきたいと思っています。

がんサポート東美濃さんについて、がん患者だけでなく、それをサポートされる方などが忌憚のない意見交換をされる、とても貴重な場を提供しています。今年は新た

な事業にもチャレンジされるとのことで、私も応援したいと思います。

青年会議所さんについて、近年テレビの報道などで、親による子どもへの悲惨な事件が頻繁に取りざたされています。親が親になりきれていない、この状況を打開するきっかけになればと思います。また、子育てに悩む親たち、助けを求めている孤独な親たちを温かく包みこめるような場となっていきたいと思います。ただ、1回の実施ではもったいないと思われれます。今後の展開にも期待します。

瑞浪芸術館について、現在我々日本人が見失っているところを、一流の講師を瑞浪に招聘していただき、再認識させていただける機会を提供していただけるものと思います。ぜひ、多くの方にお越しいただけるよう、事業を効果的にPRしていただきたいと思います。

オオクテ・ツクルテに関しまして、本日お越しの皆さんは、ぜひ足を運んでいただきたいです。この事業の素晴らしさは、直接参加されることで十分に感じるができます。私も毎年参加しておりますが、ある面では、まちづくりのモデルと言ってもいいと評価させていただいております。資金面について、補助金だけでなく、自主財源の確保という課題がある訳ですが、本日のアドバイス等を検討していただきながら、今後の事業を展開していただければと思います。

審査会委員の皆さまには、本日のプレゼンテーションを含めて、改めて慎重なご審議をお願いいたしまして、講評とさせていただきます。

【7. 事務連絡】

《事務局より説明》

【8. 閉会】

《まちづくり推進部長より閉会のことば》